心豊かな社会の実現に向けて

阪急阪神ホテルズが取り組むSDGs

環境保全の推進

夏季のみ

客室トイレ便座の節電について

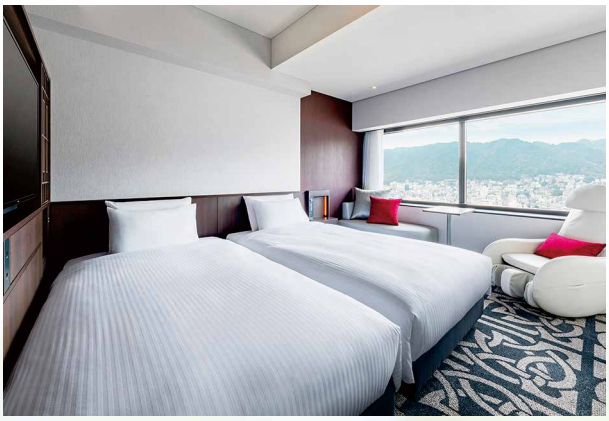
環境に配慮した取り組みとして

客室内のトイレ便座を夏季限定（7月～9月）で暖房OFFにすることで

電気使用量削減へとつなげ、CO_2排出量削減を推進します。

これにより、年間126.6t-CO_2の削減※を見込んでいます。

※阪急阪神ホテルズ直営全17ホテル全5,464室、暖房電力0.05kw、2024年度各ホテル7～9月平均稼働率
CO_2排出係数0.00035t-kWhで算出しています。



※画像は全てイメージです。

阪急阪神ホテルズ

阪急阪神ホテルズは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。